

やまなしエコライフ県民運動

～はじめようエコライフ! CO₂ゼロやまなしをめざして～

エコライフ県民運動は、皆さんが日々の生活の中で7つのエコ活動を行うことにより、環境にやさしい「CO₂ゼロやまなし」を実現していく運動です。“未来の世代に、より良い環境を残すための架け橋としたい”という意味をこめて「レインボーアクション」と名付けています。

皆さんも身近にできる運動から参加してみませんか。



山宮保育園(甲府市)の園児はペットボトルを再利用したマイボトルを使っています

⑨ リユースびん運動

循環型社会をつくるには3R(リデュース、リユース、リサイクル)が大切ですが、その優先順位を考えたことがありますか? リサイクルの前には、あるものをそのままの形



大切なのは消費者の意識。今こそリユース活動を

山梨県びん商業組合理事長 葉袋 貴久さん
 で使う「リユース」再使用」に取り
 組むことがより重要です。
 リユースびんの回収は古くから行
 われていますが、実は今こそ見直し
 てほしいもの。大切なのは、消費者
 の皆さんがリユースする意識を持つ
 ことです。再使用できるびんを多く
 回収できるよう、自治体などの有価
 物回収のルールを守って出す、また
 は購入したお店に戻すことを心掛け
 てください。

押原中学校では、毎年8月下旬に
 全校生徒によるリユースびんなどの
 回収活動が行われています。今年も
 8月22日に実施され、回収作業に汗
 を流しました。
 この活動は、身近な環境について
 考え、理解を深める良い機会となっ
 ています。35年以上続いている恒例
 行事のため、地域の方々もとても協
 力的です。
 今年の活動では、一升びん約1、
 400本、ビールびん約1、200



身近なエコ活動で資源の大切さを実感



有価物回収は、押原中学校の夏休み恒例行事

本が集まりました。生徒たちは回収
 したびんの山を前に、資源の大切さ
 を改めて実感していました。

押原中学校(昭和町)

リユースびん 運動

環境負荷の少ないリユースびんの利用を推進するため、一升びんやビールびんなど繰り返し使えるリユースびんに入った商品を購入しましょう。空きびんは販売店などに返しましょう。

リユースびんは、CO₂排出量がスチール缶の約7分の1、ペットボトルの約3分の1と、環境負荷の少ない容器です。

マイボトル 運動

ペットボトルや紙コップなどの飲料容器を削減するため、外出時にはマイボトル(水筒や飲料ボトル等)を携帯しましょう。

平成20年の清涼飲料水のペットボトルの生産量は、全国で52万トン。平成7年と比較すると4倍以上に増えています。

マイはし 運動

割りばしなどの使い捨て用品を削減するため、外食時やお弁当を食べる際には、マイはしを使いましょう。

平成20年の割りばし販売量は、全国で約226億膳。その97%は海外から輸入されています。販売量は、昭和35年と比較すると5倍以上に増えています。

マイバッグ 運動

レジ袋など使い捨ての買い物袋を削減するため、お買い物の際は、マイバッグやマイバスケットを持って行きましょう。

レジ袋の削減等に関する協定に参加した県内の店舗では、平成20年7月から平成22年6月までの2年間で、1億5,750万枚のレジ袋が削減されました。

環境家計簿 運動

家庭で消費されるエネルギーの記録をとり、排出される二酸化炭素(CO₂)の量を計算し、その削減に努めましょう。

1世帯あたりの二酸化炭素(CO₂)排出量は年間5トンになります。環境家計簿に取り組んで、県に提出していただいた方には抽選で記念品をプレゼントします。



緑のカーテン 運動

緑のカーテンは、アサガオやゴーヤなどつるが伸びる性質を利用して、窓辺や壁面に作る自然のカーテンです。夏場の暑さ対策として、緑のカーテンを育ててみましょう。

緑のカーテンは、建物への日差しを遮るとともに、葉の蒸散作用などにより気温上昇を抑えます。

エコドライブ 運動

自動車から排出される二酸化炭素(CO₂)を削減するため、「ふんわりアクセル」「加減速の少ない運転」「アイドリングストップ」など環境にやさしいエコドライブを実践しましょう。

エコドライブの実践は燃料の削減に大きな効果があります。普通よりも少しゆっくりと発進する「ふんわりアクセル」で11%程度燃費が改善するといわれています。

7つの運動
(レインボーアクション)

エコライフ県民運動推進店



10月1日からこの運動を支援する推進店制度が始まりました。推進店は県のホームページで公表しています。

問い合わせ 環境創造課
 TEL 055-223-1506 FAX 055-223-1507

やまなし エコライフ 検索